

芝学友会主催 薬学未来講座 2018 の開催について

芝学友会 会長 福井 一 玄
薬学部薬学科 2年 (2018年度現在)

芝学友会では、2018年度の新たな取組みとして、様々な業界にいらっしゃるご卒業生のお話を伺い、講演と質疑を通して、学生が将来を考える機会を増やすことを目的に、薬学未来講座を開催してまいりました。

【第1回】ご講演：中山 美加 様 (2018.7.3 開催)

7月3日に開催した第1回目は、JSR株式会社 執行役員 知的財産部長の中山 美加 様 (共立薬科大学卒) に『薬学生の“働く”を考える』というテーマでご講演をいただきました。中山様からは、「希望する職業は色々だと思うが、自分が大切にしたいことを明確にして、自分で考えて決めることが重要であり、そのために学ぶことが大切である」とのメッセージをいただきました。



講演会後に中山様と交流会を行いました



中山様と学友会役員、参加者で記念撮影

【第2回】ご講演：永山 治 様 (2018.11.18 開催)

11月28日には第2回目を開催し、中外製薬株式会社 代表取締役会長の永山 治 様 (慶應義塾大学商学部卒) に『現在の医療産業を取り囲む環境と今後の課題』というテーマでご講演をいただきました。永山様からは、「医薬品産業の産業規模は小さいが、付加価値が高く、国際競争力もある。日本の医薬品企業は、グローバル企業を目指すかローカル企業として生き残りを図るしか選択肢はない」ということと、「将来的に日本をイノベーション創出の国際競技場とし、革新的な医薬品の創出を通じて、

国際的なヘルスケアセンターにしたい」という展望をお話いただきました。また、「成功の鍵は、極めて重要なマネジメント同士の深い相互信頼である」というメッセージをいただきました。経営者の目線から見た製薬業界の在り方は、学生にとって、違う目線での考え方を学べたと思います。



永山様と質疑応答



永山様と金澤先生と芝学友会役員

左より金澤秀子先生、保木本真梧、池田幸司、中込愛、森田渉、福井一玄、永山様、井上正和、杉森春香、内野晃輔、大谷航平、島村千陽、木村理咲子

どちらの講演会も盛況で、学生自治会として良い機会を学生に還元できたのではないかと思います。薬学未来講座の講演内容は芝学友会ホームページにて掲載しておりますので是非ご覧ください (<https://gakuyukai-keio.org/>)。

芝学友会では、様々な取組みを通じて、2019年度以降も慶應義塾の強みである縦と横の繋がりをさらに深めてまいりたいと考えております。

保護者の皆様や教職員の方々のご協力により芝学友会が活動できますこと、心より御礼申し上げますとともに、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

編集・発行

慶應義塾大学薬学部保護者会 事務局

〒102-0074 東京都千代田区九段南 4-6-1-203

NPO 法人学校経理研究会内

T E L : 03-6272-4010 F A X : 03-3239-7904

メール : kp-hogoshakai@keiriken.net

U R L : <https://www.kp-hogoshakai.net/>